

- 氏名 : 石川博規
- 会員番号 : PN0216
- 専門分野 : Mechanical(Machine design and Materials)
- 保有資格 : 高圧ガス製造保安責任者甲種(機械)、
エネルギー管理士(熱)、PMP



FE 試験受験 : 2018/06 (Mechanical)

PE 試験受験 : 2021/01 (Mechanical)

1. FE 試験

1.1 準備したもの

- ①関数電卓 (指定の電卓のうち、私は昔から使っている Casio fx-991 を使用しました)
- ②FE Review Manual: Rapid Preparation for the Fundamentals of Engineering Exam※
- ③NCEES FE Mechanical Practice Exam

※私は紙媒体を購入しましたが、今②は電子書籍でも入手できるようです。

[FE Mechanical | FE Mechanical Exam Review | PPI \(ppi2pass.com\)](#)

以上①～③を準備し、2 か月ぐらいかけて②PPI 社出版テキストと③NCEES 公式問題集の問題を行ったり来たりしながら解いていきました。②は途中、試験に関係無い分野が入っていたのと、③に対して難しすぎたので結局最後までやり切りませんでした。その後②は巻末の模擬試験のみ(本試験と大体同じ難易度でした)を繰り返し解いて感触をつかんだので試験に申し込み、合格しました。なお、Engineering Economics は後の PE 試験で全く同様の問題が出てきます。

2. PE 試験

2.1 準備したもの

- ①関数電卓 (CBT 移行と聞いていましたが、ピアソンでも持ち込みできて良かったです)
- ②Machine Design & Materials PE Textbook (Engineering Pro Guides)
- ③Machine Design & Materials Full Exam (Engineering Pro Guides)
- ④PE practice exam (NCEES)
- ⑤Reference Handbook (NCEES)

2.2 スケジュール

FE 合格から間が空きましたが、2020 年 11 月頭に PE を受験しようと決心し、今年 1 月に合格しました。

2.3 テキストと勉強法について

お求めやすい参考書を探していたところ Engineering Pro Guide というホームページを発見し、②テキストと③模擬試験を購入しました。特に③模擬試験うしろのおまけはかなりの的中率だったため、直前の追い込み役に立ちました。基本知識はこの 2 つで十分学べると感じました。

購入テキストが一区切りついたころ、④公式問題集に挑戦しましたが爆死しました。テキストが悪いのではなかったのですが、教訓として、**問題を見ながら Reference Book の何ページを参照する**という習慣が試験突破に必要と学びました。

2.4 受験日設定(CBT)について

試験は国内外問わず午後の方がしんどいと評判で、確かに午後の Mechanical Components は一旦パターンを覚えるまでが大変でした。しかし、一旦 Reference から参照する式(パターン)が分かってくると受験前の感触としては手ごたえありといったところでしょうか。CBT はいつでも延期できるので、この辺を受験日の理由づけにしました。結果、本試験でも全問正解とはいかなくても結構な比率で解法を類推できるようになりました。

2.5 蛇足ですが

長時間の CBT だと私は昼食場所でいつも失敗するので、事前に落ち着ける場所を探した方が良いかもしれません。かと言って妙案無しですが、少なくとも私みたいに給湯室でゼリー飲料をすするのは正しくない気がします。

以 上